

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 640301	高度先端及び新規成長産業立地奨励事業				主管課名	産業課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	久野 秀夫				
		施策	環境と調和した活気あふれる工業が盛んなまち									
		基本事業	新産業・起業家育成支援									
(1)事業の概要												
市内に高度先端産業又は新規成長産業の工場等を新增設する者に対し、奨励金を交付する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						高度先端産業及び新規成長産業の該当企業		社				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		平成22年度における申請は0件。										
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市内に工場等を立地した企業						名 称		単 位				
						高度先端産業、新規成長産業の対象分野に該当する企業		社				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
市内への企業誘致を促進する。						名 称		単 位				
						補助件数		件				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
企業家の育成を進める						名 称		単 位				
						起業した事業所数		事業所				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		社	0	0	1	1	0	0				
(6)の対象指標		社	0	0	1	1	0	0				
(7)の成果指標		件	0	0	1	1	0	0				
(8)の結果の成果指標		事業所	0	0	1	1	0	0				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	07	項	01	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	10	8	0	0	0	0				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	10	8	0	0	0	0				
人件費 B		千円	738	241	0	0	0	0				
正職員従事時間×人数		時間×人	200 × 1	32 × 2	×	×	×	×				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	748	249	0	0	0	0				
単位あたりコスト		千円/ 社			0	0						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	640301 高度先端及び新規成長産業立地奨励事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成12年1月			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 市内への企業誘致の促進を図るため。			特になし。		
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない		変化している		変化した内容		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する みよし市高度先端産業及び新規成長産業立地奨励条例
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
			追加	→		
			拡充	→		
			絞込み	→		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	企業誘致に対する奨励金の交付は、新規企業者の財政的負担を軽減できる。	
		多少影響がある	→			
		影響はない	→			
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる		理由又は内容	年間1件程度の交付を想定している。	
	できない	→				
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容
		ない	→			
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
		ない	→			
公平性	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
		ない	→			
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→	現状で適正			
	受益者がいない	→				検討が必要

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	高度先端産業及び新規成長産業立地奨励金交付事業は平成25年度をもって終了予定。 平成24年度から企業立地総務事務費に統合する。					